

## ① 本町の福祉政策について

(1) 昨年、執行側の努力によって、未来を担う子供達の小学生6年生までの医療費の助成が開始されたことは大変に評価されることと感じます。これにより子育て世代の経済的、精神的負担は大いに軽減されるものと感じます。しかしながら近隣自治体はすでに中学生まで医療費助成に取り組んでいるようです。お隣の長崎市も今年度の予算に組み入れているようです。このように近隣自治体は、少しでも人口流出を食い止め、流入を図ろうと必死になって取り組んでおります。本町はこれを受けてどの様に取り組むのか質問します。

## (2) 予防接種について

本年はインフルエンザが猛威をふるい、本町内の小学校においても学級閉鎖が複数校出た模様です。インフルエンザは予防注射によって感染しても軽く済ませることが出来ます、しかしながらこの様な予防接種は補助率が自治体によって格差がある模様です。先程の医療費助成と同様に本町の現状はどうか、また、今後の展開についてどの様に考えているのか質問します。

## ② 本町の商業振興策について

ヴェーテラス北陽台の開発も順調に進んでいるようです、住宅建設も日増しに戸数が増え、保育園も運営を始められているようです。商業施設も日増しにその姿をはっきりしてまいりました。運営を始めるとまた町内の賑やかさが一層増すことでしょう。その中で私も幾度となく質問をしてまいりましたが、近隣商業者に与える影響は少なからずあると思います。以前の質問の答弁では、「商業施設に来た車を一番街などに来て頂いて消費拡大に務める。」というような答弁を受けたように記憶していますが、あくまでこれは、期待の範囲で確実な施策ではありません。そこで、この機会をビジネスチャンスと捉えて、商工会、農協、漁協など、様々な関係機関を取りまとめ、例えば長与町コーナーと銘打って販売させて頂くなど、町が主体的に窓口を開き販売拡大の努力をすべきと考えますが如何か質問します。

また、商品券の増額発行なども消費拡大と町内業者の保護育成につながると思いますが町の考えはどうか質問します。

その他、考えられる販売拡大策がないか質問します。